

6 - 8 中部地方の地殻変動

Crustal Movement in the Chubu District

国土地理院
Geographical Survey Institute

第1図は三ヶ日～岡崎間の水準測量結果である。前回の結果とは変動のパターンが逆転している。この路線では従来、何回かこうした結果が得られている。

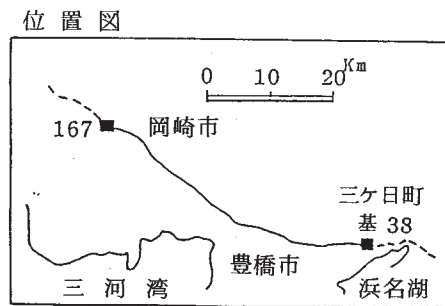
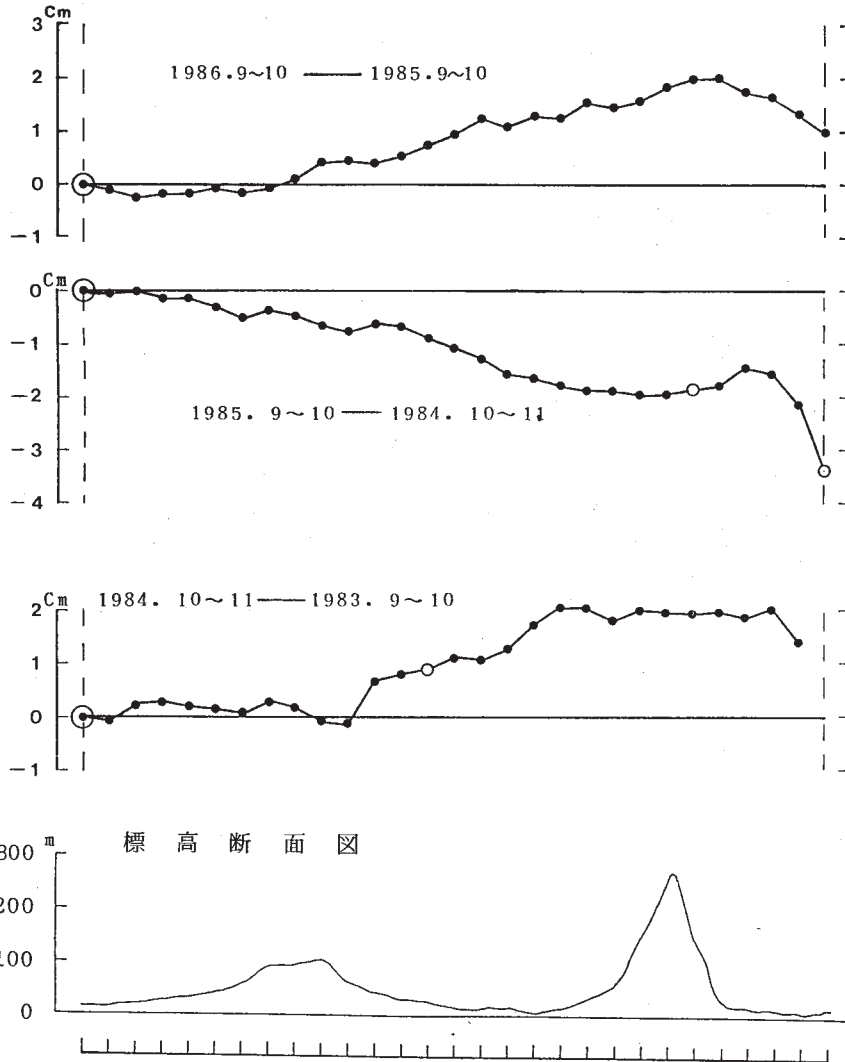
第2図は阿寺断層に於ける精密変歪測量結果である。各辺とも縮みの傾向にあるが、大きな変化はない。

第3図は小千谷に於ける精密変歪測量結果であるが、測量誤差以上の変化はない。

参 考 文 献

- 1) 国土地理院：中部地方の地殻変動，連絡会報，**31**（1984），420-423.
- 2) 国土地理院：中部・北陸地方の地殻変動，連絡会報，**33**（1985），400-414.
- 3) 国土地理院：中部地方の地殻変動，連絡会報，**34**（1985），170-178.

158	157	156	156	156	155	154	158	159	160	161	162	163	164	165	166	167
三ヶ日町	豊橋市	豊川市	音羽町	岡崎市												



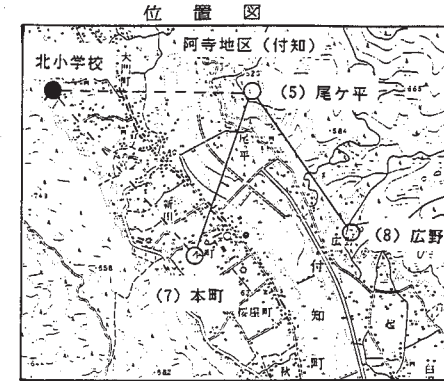
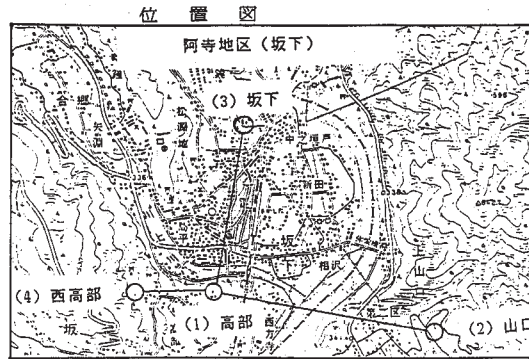
※1986. 9~10の使用成果は、
現地概算値による。
白又キは、改埋点を示す。

第1図 三ヶ日～岡崎間の上下変動

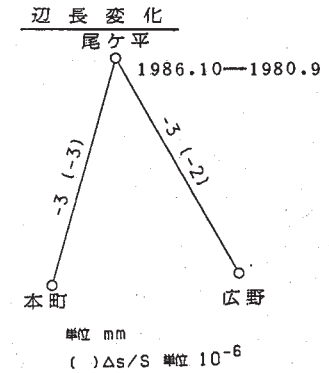
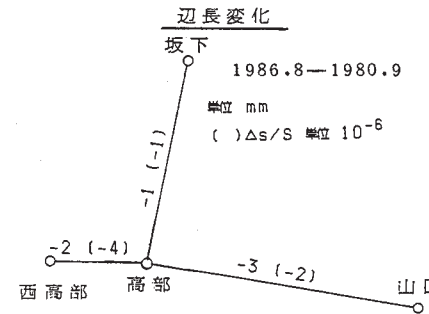
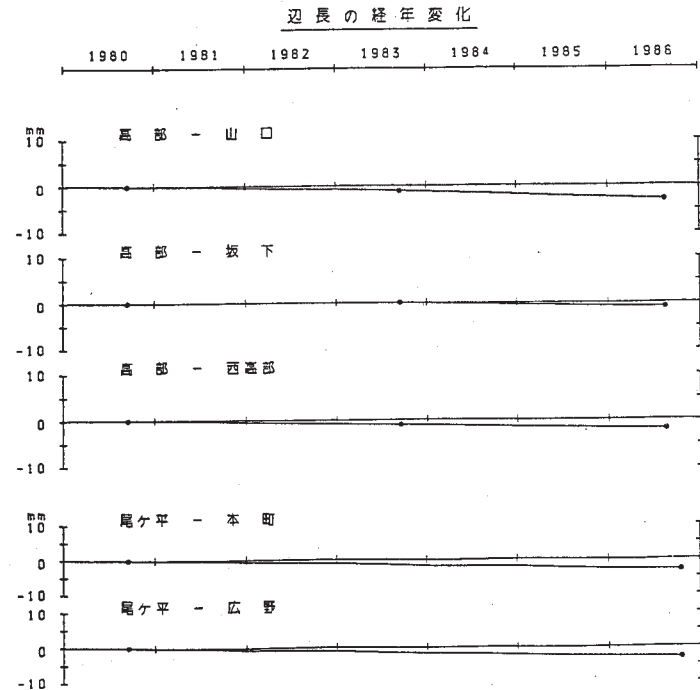
Fig. 1 Level changes along the route from Mikkabi to Okazaki.

阿寺地区(坂下)			
測定年	1980.09	83.09	86.08
高部 - 山口	1362.316	.315	.313
高部 - 坂下	1025.984	.984	.983
高部 - 西高部	482.227	.226	.225

阿寺地区(付知)		
測定年	1980.09	86.10
尾ヶ平 - 本町	1166.228	.225
尾ヶ平 - 広野	1227.967	.964



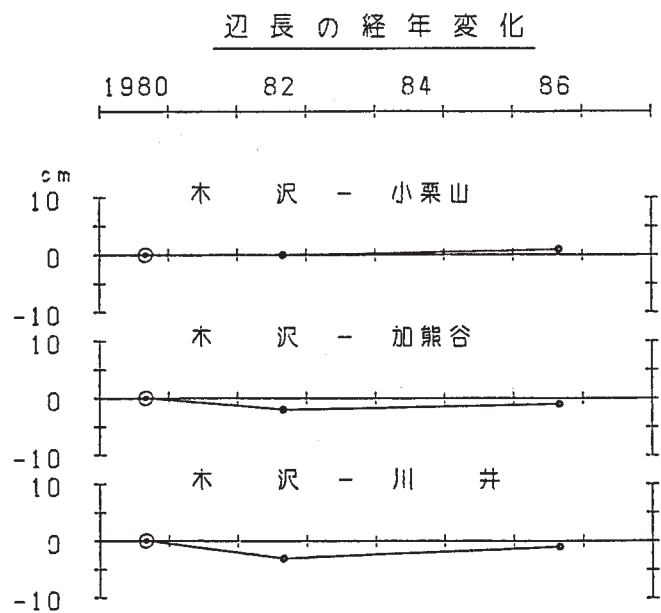
※北小学校測点は、昭和61年3月再設



第2図 阿寺断層地区における精密変歪測量結果

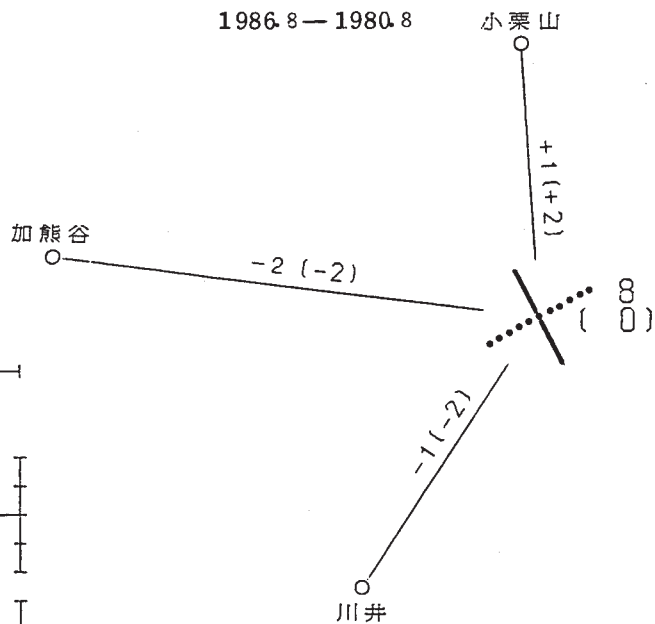
Fig. 2 Results of precise distance measurements in the Atera fault region.

測定年 区 間	測定年		
	1980.08	82.08	86.08
木 沢 — 小栗山	6003.31 ^m	.31 ^m	.32 ^m
木 沢 — 加熊谷	10715.21	.19	.20
木 沢 — 川 井	7085.26	.23	.25



辺長変化 及び 水平歪

1986.8—1980.8



単位 Cm
 () $\Delta s/S$ 単位 10^{-6}
 2×10^{-6} 伸び } 主軸
 2×10^{-6} 縮み }
 数値 最大せん断歪 10^{-6}
 () 面積変化率 10^{-6}

第3図 小千谷地区に於ける精密変歪測量結果

Fig. 3 Results of precise distance measurements at the Ojiya radial base lines.